

TOTO水環境基金のしくみ



● ステークホルダーの皆様の想いに応じて拠出額を算出

助成金は、お客様の節水商品購入による節水効果、株主様の寄付賛同、TOTOグループ社員のボランティア・寄付などの参加人数を金額換算し、TOTOのマッチングにより決定されます。ステークホルダーのかかわりが増すほど助成金が増えていく仕組みです。

● 地域を支える団体を助成

グループ社員から選出された選考員が「水環境にかかわる課題を共に解決したい」という想いをもって、「地域に根差した活動となりえるか」「一過性の活動ではなく、継続性があるか」という点を中心に選考を行い、助成先団体を採択しています。助成先団体のネットワークづくりを目的とした「助成先団体交流会」を毎年開催しています。

● 地域社会との協働

助成先団体の活動に地域の方とともに、TOTOグループ社員も参加しています。助成期間終了後も、助成先団体をはじめとする地域の皆様との交流は続き、年々活動の輪が広がっています。

● 社会課題への意識の向上

TOTO水環境基金とのかかわりをきっかけに、社内外のステークホルダーの社会課題に対する意識が向上することで、活動の輪が大きく広がっていきます。



「TOTO水環境基金」の新しいロゴに込めた想い

水源のはじまりを象徴する「しづく」をモチーフに水の大切さを印象づけ、内包される青と緑で描かれた三角形の幾何学模様が、水と環境の密接さと、この取り組みが世界に波及していく様子をデザインしています。水が元来もつ美しさとともに、地球環境の大切さを伝える意図が込められています。

【お問い合わせ先】

TOTO株式会社 総務本部 総務部 総務第一グループ
〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1
Eメール:mizukin@jp.toto.com
TEL:093-951-2224 担当:河村・木村・古田



TOTO水環境基金の
ホームページはこちら



TOTO水環境基金の
紹介動画はこちら



TOTO水環境基金
TOTO Water Environment Fund

第20回 助成先団体募集のご案内

募集期間

2024年7月1日(月)～2024年8月31日(土)

助成期間

2025年4月1日(火)～2026年3月31日(火) (単年助成)

2025年4月1日(火)～2028年3月31日(金) (複数年助成)

助成総額

2,760万円

TOTO水環境基金の主旨

TOTOグループは、水まわりを中心とした、豊かで快適な生活文化を創造することで、社会の発展に貢献し、世界の人々から信頼される企業を目指しています。持続可能な社会の実現のためには、企業の事業活動による貢献だけでなく、地域を支える団体の活動が欠かせないと考えています。地域を支える団体と協働で社会課題の解決を目指すために、2005年度に「TOTO水環境基金」を設立し、地域の水と暮らしの関係を見直す継続的な活動を支援しています。

1 助成内容について

	国内助成	海外助成
助成対象 (活動内容)	地域の水環境や生物多様性の保全・再生につながる実践活動	各国・各エリアの水資源保全または衛生的かつ快適な生活環境づくりに向けた実践活動
募集総額	2,760万円	
募集期間	2024年7月1日(月)～8月31日(土)	
助成期間	<p>【単年助成】 2025年4月1日(火) ～2026年3月31日(火) ●原則、過去に3年以上の助成を受けたプロジェクトは、ご応募いただけません。但し、過年度に助成を受けた活動を創意工夫し、活動が進化・波及している場合は、同一プロジェクトでも再度ご応募可能です。</p> <p>【複数年助成】 2025年4月1日(火) ～2028年3月31日(金) ※計画に応じて助成期間(2～3年)を設定いただけます。(最長3年間) ●過去に3年以上の助成を受けたプロジェクトは、ご応募いただけません。 ●複数年に跨る計画が必要なプロジェクトであること、2年目以降の活動の変化、広がりなど、複数年助成の必要性を明確にしてください。 ●助成終了後も継続的に活動を続けるための基盤づくりの計画を盛り込んでください。</p>	<p>【単年助成】 2025年4月1日(火) ～2026年3月31日(火) ●過年度に助成を受けた活動を創意工夫し、活動が進化・波及している場合は、同一プロジェクトでも再度ご応募可能です。</p>
助成金額 ※1件あたり	上限80万円	上限80万円／年×最長3年(最大240万円)
	申請された内容を精査の上、助成金額を決定いたします。	
助成費目	<p>活動や事業に必要な経費(助成金額の20%までスタッフの人事費等の運営経費を含むことができます)</p> <p>【助成対象外となるもの】</p> <p>①活動実施時以外の飲食代(講師・団体スタッフのみでの飲食等) ②専門性を伴わない(団体内で実施可能な)作業の外部委託費、有償ボランティアなどの日当 ③マスコミ広告費用 ④その他、当社が助成対象として不適当であると判断した費用</p>	
応募資格	<p>●営利を目的としない市民活動団体。(法人格の有無や種類を問わない)</p> <p>●日本国内に本部もしくは支部を有する団体。但し、日本国内にTOTO水環境基金事務局(日本)と隨時コンタクトがとれる場合は、ご応募可能。</p> <p>●目的や内容が、特定の宗教や政治などに偏っていない団体。</p> <p>●反社会的勢力等と交際、関係がない団体。</p>	
選考ポイント	<p>①地域に住む人びとを巻き込んだ活動で、地域に根差した活動であるか。</p> <p>②一過性の活動ではなく、継続性があるか。</p> <p>③目的や内容が明確で、プロジェクトの必要性・重要性が高いか。</p> <p>④計画や予算が活動に見合ったものであるか。</p>	

2 応募から助成までの流れ

